

月刊

通巻

603

2022年12月

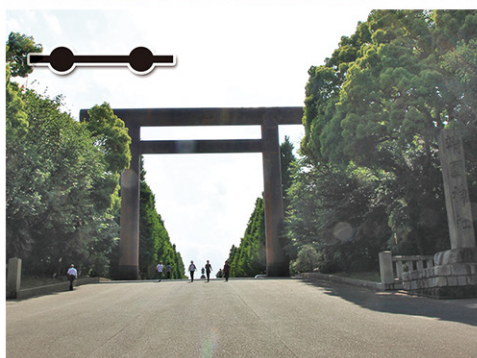
300



地図と学ぶ

地図中心

特集 御役御免地図記号集成



地図中心 603号 目次【特集 御役御免地図記号集成】		
消えた地図記号たち	大木 章一	3
地形図記号変遷図	吉田 健洋	4
地形図整飾の記号凡例		18
三公社消滅の余波	野々村 邦夫	21
桑畑の地図記号の廃止	高田 明典	22
ある市の歴史と御役御免地図記号	小林 政能	24

【連載】		
《地図心中 復活版 23》絵解きー 20 記号で遊ぶ	高橋 美江	26
《地図づくり最前線 009》OSMを活用したコストパフォーマンスの高い地図配信サービス「Geolonia Maps」	片岡 義明	28
《脳内散歩地図 137》信長公記地図 その16	江川 達也	30
《日本百名山が見える鉄道 見えた鉄道 06 相模線から丹沢山、東海道線から天城山	清水 長正	34
《歴史舞台地図追跡 79》江戸・東京をめぐる虚像と実像（その玖）	谷口 榮	36
《地図を片手に大地を駆ける 73》オーリンゲン大会参戦記	入江 崇	38
《ベクター地歴地図孤軍奮闘記 48》故事来歴 台東区全町 後編	小島 豊美	40
《日本列島 1/20万 鶴の目鷹の目 19》電子地形図 20万電子地形図 20万「室蘭」	小泉 武栄	42
《地図四方山話 10》日本全国の浅海域を航空レーザー測深で地図化する「海の地図 PROJECT」が始動	片岡 義明	44
《地図四方山話 11》東日本大震災後の福島、調査とアーカイブ	瀬戸 真之	46
新刊地形図案内 / 48	今月新刊の見どころ！・日本地図センター便り / 49	
編集後記・次号予告 / 50	地図見物伝言板 / 52	

月刊 地図中心

◆「地図中心」は毎月10日発行です◆

1冊 880円 (税込)

地図倶楽部

◆紙版と電子版のご購読会員

年間購読1年間 12冊

プレミアム会員

6,600円 (税・送料込)

プレミアム会員 (シニア) 満65歳以上

5,500円 (税・送料込)

◆電子版のみのご購読会員 (紙版は送付されません)

地図倶楽部会員	会費 (税込)	入会資格
一般会員	5500円	なし
一般会員 (シニア)	4400円	満65歳以上
学生会員	2200円	学生または18歳未満の方

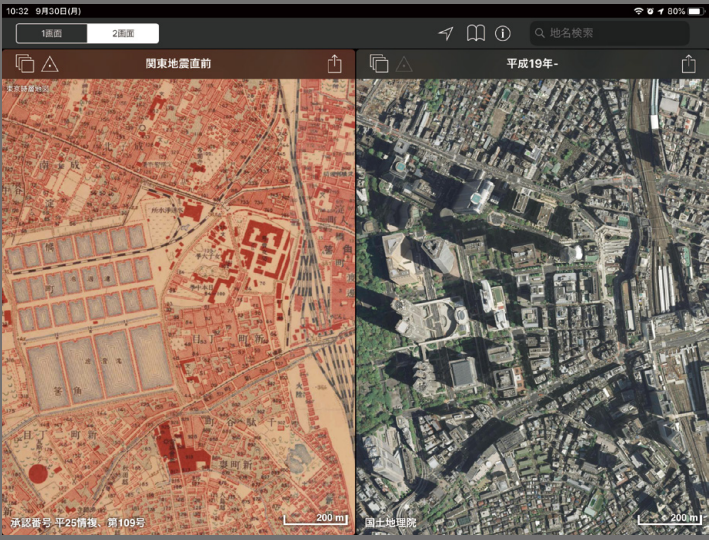
地図倶楽部事務局

map-club@jmc.or.jp 03-3485-5417

《表紙》
 地図記号とその写真は、戦後の地形図図式（主に2万5千分1）が切り替わる中で、姿を消していったものである。

東京時層地図

TOKYO JISOU MAPS



時層地図 検索



一般財団法人 日本地図センター

<https://www.jmc.or.jp/>

東京時層地図は、同じ場所の古地図と現代地図を、切り替えて見比べることができるスマートフォン・タブレット用アプリ。地図は明治期から現代まで、7種類を用意。見たい時代を選んでタップするだけで、瞬時にその時代へタイムスリップ。GPS 情報を利用し、今、自分がいる場所を古地図上に示すことができる。端末を持って移動すると、それに合わせて地図も移動。まち歩きが一層楽しくなるアプリ。

「時層」は「時間の重なり」を意味する造語で、古地図を重ねて見ることで、地層のように、その土地の変遷を捉えることができる。

文明開化期（1876～1886年）、明治のおわり（1906～1909年）、関東地震直前（1916～1927年）、昭和戦前期（1928～1939年）、高度成長前夜（1948～1960年）、バブル期（1984～1990年）、現代の7種類の地図のほか、現代の地形図、航空写真、航空写真+地図の計10種類を用意し、最新版では各時代の航空写真などを加え計19種類となっている。

iPad 版では、一画面表示と二画面表示があり、19種類を自由に組み合わせ、並べて表示することができる。ピンチイン・ピンチアウトで拡大縮尺も自由自在。

現在、iPhone 版の「東京時層地図」「横浜時層地図」、iPad 版の「東京時層地図 for iPad」があり、Android 版も用意されている。

“TOKYO JISOU MAPS” in Tokyo Totem – A Guide to Tokyo (Monnik / Flick Studio, 2015) Translated by Kei Bengier

消えた地図記号たち

おおき しょういち
大木 章一

避病院

執筆時、我が国は未だ新型コロナのパンデミックのさなかにある。日本人の特性だろうか、過去のことはあつという間に忘れ去られてしまう。100年前のスペイン風邪はスペインのお話し? いや、日本でもスペイン風邪で約39万人が死亡している。その前の約150年前、明治10年から流行したコレラに対応し、同年に隔離病院「避病院」が設置された。しかし、明治12年には死者は10万人を超え、明治19年には10万人、その後も繰り返し流行があった。コッホがコレラ菌を発見したのは明治16年、北里柴三郎が血清療法を発表したのは明治28年、予防接種の開始が明治35年である。これ以前のコレラ対策は患者の隔離しかなかったのである。明治33年の図式で避病院の地図記号が定められ、明治42年には現在の病院記号が避病院の記号となり、それ以外の病院の記号は十字の上に横棒が加えられた。避病院の記号がそのままの形でただの病院記号となったのは昭和30年図式であるが、コロナ禍の隔離病棟を鑑みるに、避病院の地図記号が消えたのは伝染病に打ち勝った証といえるのだろうか。

高低几號

明治9年の量地条例綱領に基づき設置された水準点の記号として明治初期に使用された高低几号(旧字は號)があるが、これにまつわる誤解を解いておきたい。現物が漢字の「不」に似ていることから不号と呼ばれることがあるが正しくは「几号」である。「几」は足つきの四角い台を表す象形文字からきており、木へんに「几」で机となるが、ここでは床几(茶屋の店先に大傘の下、緋毛氈をかけられた

横長の縁台)である。縁台は英語ではベンチ、「号」は記号の号でマークであるから、几号はベンチマークの直訳と分かる。このベンチマークは明治初頭、お雇い外国人とともに英国からやってきた。英国の水準点は壁などに横一文字に切り込んだ刻みであり、専用の器具の歯を一文字の刻みにあて、器具のベンチ状の水平面の上に標尺を立てて測量していたことがベンチマークの由来である。当時、兵站を担っていた組織の紋章は上向き矢印「↑」であり、英国陸地測量部のものであることを示すため、一文字の下に「↑」を添えた。これが「不」に見えたのである。「不」は平板を模したであるとか、平板が机のようなので几号であるとかはこの由来から外れる流説である。その後、四角い柱石に半円球を乗せた現在の水準標石が設置されるようになり、上から見た四角に中点が水準点の記号となって高低几号は消えた。

学校

学校記号の「文」は文部省の文である。時に学習ドリルにまで現れるこの説には根拠がない。どうやら、文部省の文かもしれない→文部省の文とも考えられる→文部省の文である、といった調子に尾ひれがついていき、想像、推定が断定に置き換わっていった悪例である。「文」となる6年前の明治18年に学校記号が作られ、当時は巻物の形を模していた。諸説のなかには、「文字を習う場所だから」という説もあるが、国土地理院では、巻物が消え「文」となった由来を示す資料はなく、「由来は把握していない」と説明しているのが現実だ。このため、教科書では由来は曖昧とされている。時代背景としては巻物の地図記号が消え、「文」となった明治24年の前年、

文部省所管の改正小学校令が制定され、全国に小学校令に基づく学校が設置されていくので、文部省の「文」も自然ではあるのだが、いかんせん資料が残っていない。なお、史実としては、文部省は教科書等しか実質所管しておらず、校舎、教員人事等は内務省や知事の仕事であった。

さすまた(刺股)

さすまたは消防署記号であるが、「江戸時代の火消しの道具」という説のイメージを変えてみよう。明治維新で建物構造や消火方式に飛躍があったわけではなく、明治以降もさすまたは破壊消防の道具であった。大さすまたを使って数人がかりで建物の角を押し、反対側を引くことで筋交いのない建物を倒し、防火帯を生んだのである。消防署記号の制定は明治42年図式であり、明治39年に警視庁の6消防分署が消防署に改称、明治42年の大阪の北の大火の翌年、大阪に4消防署設置、大正8年の勅令「特設消防署規定」で追加4都市に公設消防署が設置されたことが時代背景である。大正12年の東京市の消防施設には「さすまた 40」が見られ、昭和5年の石岡大火も破壊消防による対応であった。空襲に備えて消防署は増加し、昭和20年の閣議決定においても「破壊消防の充実強化」が謳われていた。現在も消防法第29条第2項に「延焼防止のためやむを得ないと認めるときは、延焼の虞がある消防対象物(略)を処分(略)することができる。」とされている。

おっと、これはさすまたが消え、記号は「消えなかった地図記号」である。

大木 章一



国土地理院参事官。伊能忠敬と同じく九十九里浜で生まれ育つ。趣味は近代測量史。資格は測量士。

編集後記

現在の図式体系の植生を表す地図記号で、御役御免になった「桑」と、今でも使われている「茶」は単一の作物専用で長期間使われていることがユニーク。水田は、稲以外の蓮やい草なども表しますし、葡萄畑や三桎畑などは比較的短期間しか用いられていません。この「桑」から生産される絹と「茶」は、日本が近代化を果たそうと努めていた明治初期からの重要な輸出品であったことが共通しています。

明治初期の2万分1迅速測図では、これらの植生地図記号は見られず、「桑」「茶」と注記として書かれ、この時点でも「畑」とは別に扱われています。右の地図は、明治14(1881)年のもので、「士官学校」のあたりは、現在では東京都新宿区市谷本村町の防衛省になります。「士官学校」の北側には「桑」が、西側には「茶」の文字が多く見られます。現在では、都心部とっていいこの周辺で、なぜこのよ

うに「桑」と「茶」が見られるのでしょうか。江戸期から栽培されていたのでしょうか？

江戸末期のこの一帯は、大名屋敷や旗本屋敷があったところで、地図中の「士官学校」は元・尾張藩上屋敷です。周辺の「桑」と「茶」は、主に旗本屋敷だった土地です。旗本は、徳川家が駿河に移封したことなどから、江戸の役宅から退去を迫られ、屋敷は空家になります。空家をそのままにしておくのは、今も

昔も治安の悪化を招くもの。その空家空地対策として明治2(1869)年に発令されたのが「桑茶令」。空いた屋敷地を桑や茶の畑とするならば、安く払い下げという法令です。結果、旗本屋敷は、桑や茶の畑に変貌していきました。

桑茶令によって、東京市街地に広がった桑や茶の畑が、ユニークな地図記号につながっているのかもしれない。

(編集長・小林政能)



2万分1迅速測図原図「東京府牛込区及近傍市街村落」(×1.25)

次号予告 2023年1月 通巻604号

毎月10日発行

地図と学ぶ月刊

地図中心 総特集

都道府県庁所在立地

全国の都道府県には、都道府県庁があります。都道府県庁が建つ土地には、それぞれの由来や理由が潜んでいます。江戸期からの城跡の中だったり、街道の宿場が由来だったり、幕末期の開港が理由だったり、移転して移転して現在の位置になったところもあります。そんな都道府県庁の立地を地図で紐解きます。



東京時層地図「明治のおわり」

バックナンバーのご案内

地図中心

検索

「地図倶楽部」へのご入会をお待ちしています! 03-3485-5417(事務局)

地図中心

2022-12 通巻603号

発行 2022年12月10日

発行所 一般財団法人日本地図センター
〒153-8522

東京都目黒区青葉台4-9-6

電話 03-3485-8125

FAX 03-3485-5593

(「地図中心」編集室)

メール chushin@jmc.or.jp

URL https://www.jmc.or.jp

©一般財団法人日本地図センター

定価 880円(税込)

印刷所 昭栄印刷株式会社

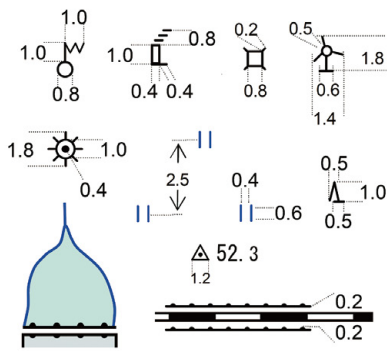
地図と学ぶ月刊誌



本誌の一部あるいは全部を無断で複写・複製・転載することは、法律で認められた場合を除き、禁じられています。

地図記号 500

地図記号 500



基準点	/ 4
河川・湖沼・海	/ 5
道路	/ 6
鉄道	/ 10
建物等	/ 12
その他の構造物	/ 19
植生	/ 26
特定地区	/ 29
陸部の地形	/ 35
水部の地形	/ 37
行政界	/ 38
索引	/ 43

《コラム》

整飾の変遷	編集室	2
図式・地図記号	吉成 秀勝	39
「自然災害伝承碑」の地図化を通じた災害教訓の周知・普及の取組	安喰 靖	48

一般財団法人 日本地図センター

こんなにあった！ 地図記号

自然災害伝承碑 を加えて
四刷を発行

明治の地図から、激動の大正・昭和、そして平成・令和の多色刷まで集めてみました。

日本の基本となる地図（地形図）を整備するために、明治初期の地図で生まれた地図記号は、時代と共に移り変わってきました。そのたくさんの地図記号の中から 500 (+1 自然災害伝承碑) を選んで掲載しました。

歴代の地図に使用された個々の記号は、作られた当時の社会情勢を物語っており、その時代に思いを馳せることができます。また、地図づくりが、アナログからデジタルに変わり、記号の味わいも変化しているように見えます。

記号は、年代の新しい図式順になるよう掲載



サイズ：A4判 47 ページ オールカラー 定価 550 円（本体 500 円＋税）

●ご注文方法

○インターネット：

日本地図センターネットショッピングサイト

<https://net.jmc.or.jp/book/map/kigou500.html> よりご注文下さい。

○メール：

日本地図センター情報サービス部情報サービス課 maps@jmc.or.jp

お名前、お電話番号、ご住所、冊数を明記してご注文ください。

（一財）日本地図センター

〒153-8522

東京都目黒区青葉台 4-9-6

情報サービス部情報サービス課

TEL:03-3485-5414

FAX:03-3465-7591

<https://www.jmc.or.jp/>

●お問合せ



地図記号 500